

## 第25回 市民公開講座 肺がん 診断と最近の治療

平成23年5月25日(水曜日)午後2時30分～

市立貝塚病院 内科 松井 薫

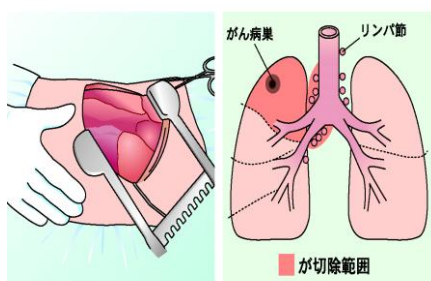
肺がんとはどんな病気？

肺がんの診断—その症状は？

診断のためにどんな検査が必要？

治療法の選択はどのように決められる？

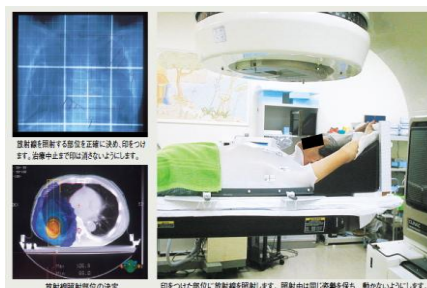
### ・手術療法



開 胸

標準根治手術

### ・放射線療法



放射線を照射する部位も正確に決め、印をつけ  
ます。治療中までは見えないようにします。

放射線照射部位の決定

印をつけた部位に放射線を照射します。照射中は同じ姿勢を保ち、動かないようにします。

### ・化学療法



抗がん剤を静脈内に投与します。  
血液の流れに乗って全身に抗がん剤が拡がり、  
がん細胞の増殖を阻害します。

外来で行う場合と  
入院して行う場合があります。

### 非小細胞肺がん治療の進歩

肺がんで使用される分子標的薬（イレッサ・タルセバ・アバスチン）

従来使用されてきた抗がん剤もいまなお重要なお薬」です

重要な支持療法—あたらしい制吐剤

がんになったら手に取るガイド（国立がんセンター）

肺がんにならないために—禁煙運動中です—

たばこが関係する病気

鼻腔と副鼻腔・食道・咽頭・喉頭、肺のがん発生率増加

膀胱がん、すい臓がん、肝がん、胃がんの増加

心疾患（心筋梗塞や狭心症）

脳血管障害、動脈硬化

肺気腫や慢性細気管支炎

# アンケート集計表【第25回 市民公開講座】

参加人数 57名アンケート 回収 52名（回収率 91.2%）

1、年齢 平均 65.1歳 男 70.3歳 女 66.6歳 89歳～27歳

2、男女比：男 21名（39.6%） 女 32名（60.4%）

3、公開講座を何で知ったか

区分	病院ポスタらし	貝塚広報	他施設ポスター等	その他
件数	31	16	5	1
割合	58.5%	30.2%	9.4%	1.9%

4、市民公開講座に来て良かったと思われましたか？

区分	来て良かった	来なければ良かった	わからない	無回答
件数	44	0	2	7
割合	83.0%	0.0%	3.8%	13.2%

5、「肺がん」について理解できましたか？

区分	できた	できない	わからない	無回答
件数	40	1	6	6
割合	75.5%	1.9%	11.3%	11.3%

6、本日のお話で一番印象に残ったことは何ですか？

- ・たばこの影響（もっと厳し講演してほしい）10件
- ・治療法の選択6件
- ・声が聞き取りにくかった

7、今後、市民公開講座でどのようなお話を聞きたいですか？（複数回答可）

高血圧・不整脈・狭心症・心筋梗塞など	17	乳がん・乳房再建など	7
腰痛・関節痛・リウマチ・など	11	子宮がん・卵巣がん・不妊治療など	4
白内障・緑内障・ドライアイなど	11	小児ぜんそく・インフルエンザなど	2
頻尿・前立腺がん・尿路結石など	13	禁煙・肺がん	4
糖尿病・甲状腺疾患など	9	腎臓がん・喘息・がん治療費用	
消化器・肝臓（内科・外科）	7		

8、今後、市立貝塚病院に期待することは何ですか？

- ・ 人員不足の解消。余裕を持った勤務環境を構築してもらえば、患者としても有難い
- ・ 多くの優秀な医師が多いので市民に情報提供してほしい
- ・ 今後もこのような講座の開催を望む（市民も講座を受けて予防しようとしている）
- ・ 分娩ができたらいい。

- ・ 市民の目線で
- ・ 人間ドッグの充実
- ・ 安心して治療を受けられるよう高度な先端医療の構築をめざしてほしい
- ・ 問診の時間を十分に。予約時間が大幅にずれない。信頼できる医師の確保
- ・ 救急(夜間)診療。
- ・ 今後も色々の講座に受講させていただきます。(外7件)